

放送大学
群馬学習センター

上州

No.84

発行
2022年11月

〒371-0032 群馬県前橋市若宮町1-13-2 TEL 027-230-1085 FAX 027-230-1094 Eメール gunma-housou@ouj.ac.jp
群馬学習センターウェブサイト <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/gunma/>



自己紹介

子ども達の心身の健康を願って

放送大学群馬学習センター 客員准教授 黒岩初美
(前 桐生大学 准教授)

今春より、群馬学習センターで、専門領域を学校保健、スクールカウンセリングとして客員准教授に着任しました黒岩初美と申します。公立小・中学校・高校の養護教諭として勤務し、その後、大学での教員養成やスクールカウンセラーとして、子ども達の心身の問題等の相談や健康教育に携わっています。生涯で最も心身ともに成長する子ども達に関わることが私の生きがいです。この経験を生かしてゼミや授業を展開していきますので、よろしくお願いします。

さて、7月のゼミでは、受講生全員が、長引くコロナ禍におけるマスク着用の弊害、コミュニケーション不足、遊び方の問題等子ども達に及ぼす心身の健康問題を提起されました。受講生の方々の「子ども達の健全な成長を願う」熱き思いに打たれ、今後も継続的に効果的な対応等について検討しあうゼミを開講していきたいと思えます。

子ども達との関わりをとおして、学校はその

時代の世相を表す社会の縮図だと常に感じています。養護教諭としてスタートした1980年代は、第二次世界大戦後のベビーブームの子ども達が学齢期となり、学校はマンモス化し、新設校が各地に増設されました。右肩上がりの経済成長と科学の発展に子ども達の明るい未来が描かれていました。感染症では1981年5月に天然痘の根絶宣言が世界保健機関（WHO）より発表され、21世紀は感染症を克服できると感じました。しかし、その後、先天性免疫不全症候群（AIDS）の感染に始まり、治療薬やワクチンのない新興感染症が次々と発症して、子ども達への対応とその予防対策や健康教育が重要な課題となってきました。自然災害では1996年阪神淡路大地震が勃発しました。心的外傷後ストレス障害（PTSD）が周知され、子ども達の心のケアが課題となり、スクールカウンセラーの役割が重要視され始めました。さらに、2011年の未曾有の東日本大震災の発生と

目次

巻頭文	1	2022年度 在学生状況／Wi-Fiの利用について	6～7
巻頭文つづき／ご卒業おめでとうございます	2	事務室からのお知らせ	8～9
卒業生代表の言葉	3	今後のスケジュール	10
ご入学おめでとうございます／ 客員教員新体制・学習相談	4	学割証／同窓会からのお知らせ／ 友人・知人紹介キャンペーン／4月入学生募集	11～12
卒業研究について	5		

津波による福島第一原発の爆発事故では、放射能汚染の被爆問題と心身の健康問題に対してのきめ細やかな継続支援は必須です。

2022年現在、新型コロナウイルス感染症の蔓延の中、ロシアのウクライナ侵攻による恐怖と経済危機の問題が襲っています。不登校、虐待、若者の自殺、発達障害等子ども達の問題は増加しています。解決策の基本は「早寝早起き、朝食を食べる、程よい運動をする」等の昔と変わっていません。日常生活をベースにして大人

が語りかけ寄り添うことが重要だと思います。複雑な問題を抱えている子どもの保護者、それを支える教員や援助職の方々、皆さんが自分のことを二の次にとなり疲労困憊になっています。「灯台下暗し（とうだいもとくらし）」問題の解決の手掛かりは身近にあることに気が付きにくいものです。まずは、自分の実践を振り返り、自分の限界に気付いたら、助けを求めて、現在できることを見出して、学び合い、歩みを支え合っていきませんか。



ご卒業おめでとうございます

— 2022年度 第1学期卒業生 —

10月2日（日）午前10時30分より、群馬学習センター所属卒業生を対象とした「2022年度第1学期学位記授与式」が本センターにおいて挙行されました。学生サークル群馬混声合唱部による学歌斉唱に始まり、学位記の授与、学長挨拶（録画動画）、工藤所長の式辞、客員教員や同窓会長からの祝辞があり、本センターでは、学部生50名が卒業となりました（大学院修了者は該当者なし）。

コロナ禍の状況がまだまだ落ち着かない中、今日の晴れの日を迎えられたことは日頃の皆様の努力の賜物と思います。本学で出会った仲間と学びを大切に、今後もいきいきとご活躍されることを願っております。

【学部卒業生】

コース名	人数
生活と福祉コース	15名
心理と教育コース	11名
社会と産業コース	11名
人間と文化コース	5名
情報コース	3名
自然と環境コース	5名
合計	50名



工藤所長から学位記を授与される卒業生



群馬混声合唱部による学歌斉唱

卒業生代表の言葉

34年目の卒業

2022年度第1学期
教養学部 生活と福祉コース卒業

はしもと さちよ
橋本 幸代

1988年4月に入学。結婚して1年と少し、当時長女は生後3ヶ月でした。最初の頃は単位を取る事が出来たのですが、娘が歩けるようになった頃、子育てと学習の両立は難しくなりました。その後は、レポートを提出する事が出来ても試験が受けられないといった状況が長く続きました。子どもが成長し、長女が高校生、次女が中学生になった頃に漸く単位を少しずつ取れるようになり、面接授業も受けられるようになりました。面接授業では、直接大学の教授に講義を受ける事が出来、毎回楽しみでした。卒業が夢ではないと思い始めたのは、2018年頃の事です。なんとか60歳で卒業したいと思い4ヵ年計画を立て、実行し、60歳の誕生日前に卒業が決まりました。34年の月日が過ぎ今思うことは、若くなくても学習出来るという事です。年をとると記憶力が悪くなり、学

習することが出来なくなると思っていたのですが、そんな事はありませんでした。寧ろ要領が良くなり、自分に合った学習の仕方を修得出来ました。

今後暫くは、中国語を勉強し、その後再び放送大学に戻りたいと思っています。何度も継続入学を受け入れていただきました放送大学、そして静かに卒業までの過程を見守ってくれた主人と娘2人に感謝したいと思います。

ありがとうございます。

卒業の喜びを嘯みしめつつ。



放送大学卒業にあたり

2022年度第1学期
教養学部 社会と産業コース卒業

さとう てつろう
佐藤 哲郎

約30年前私は大学生だった。しかしアルバイト等にのめり込み大学を中退した。その後地方公務員として勤務してきた。それなりに充実した生活ではあったが、どこか心が満たされない思いだった。

そんな私が放送大学に入学したのは2018年4月、すでに職場では管理職となっていた。当初は今更大学に入学して何の意味があるのかという思いも正直あった。しかしいざ勉強を始めると、驚くほどスムーズに取り組むことができた。社会人

を続けていくうちに再び大学で学びたいという気持ちが強くなってきたこと、学びたい分野が明確であったことがその理由だろう。私は政治や法律に興味があるので「社会と産業コース」を選択した。また面接授業では世代や職業の異なる学生が数多く参加しており、大いに刺激を受けた。

そしてこのたび無事に卒業することができた。仕事との両立は苦しい時もあったが、それ以上に楽しく勉強できた。いつの間にか放送大学が私の生活の一部となっていたのだ。私のような社会人や高齢の方にとって、誰にでも開かれた大学である放送大学は勉強をするには最適の環境である。大学で学びたいが仕事等の理由で迷っている方はぜひ放送大学の門をたたいてほしい。



ご入学おめでとうございます

— 2022年度 第2学期 学部及び大学院入学者 —

10月2日（日）午後2時より、群馬学習センター所属入学生を対象とした「2022年度第2学期入学者の集い」が本センターにおいて挙行され、新たな入学者を迎えました。

「入学者の集い」には36名が出席し、学生サークル群馬混声合唱部による学歌斉唱、学長メッセージ（録画動画）、工藤所長からの挨拶に続き、客員教員や同窓会長からの歓迎の言葉がありました。

第2学期は、学部生304名、大学院生25名の、合わせて329名の方々が、群馬学習センター所属として入学されました。師に学び、夢や目標に向かって進んでいけることを心より応援しております。



工藤所長の挨拶

【学部入学者】

学生の種別	人数
全科履修生	78名
選科履修生	93名
科目履修生	118名
特別聴講生	15名
合計	304名

【大学院入学者】

学生の種別	人数
修士選科生	16名
修士科目生	9名
合計	25名

群馬学習センター客員教員新体制・学習相談のご案内

群馬学習センターでは、10月より新たに松浦勉先生が着任され、客員教員による教育・履修体制が更に強化されましたのでお知らせします。

また、所長及び客員教員による「学習相談」を随時行っています。学習方法、修学上の疑問、卒業研究など気軽にご相談ください。

※相談を希望する場合には、事前に事務室へご連絡ください。

2022年10月以降の新体制



客員教授
かわかみ
川上 晃
専門分野
音楽学



客員教授
ふじもと
藤本 宗利
専門分野
日本文学
平安文学



客員准教授
くろいわ
黒岩 初美
専門分野
学校保健学
スクール
カウンセリング



客員教授
まつうら
松浦 勉
専門分野
応用数学

卒業研究について

2023年度履修ガイダンス開催報告

6月26日（日）に2023年度の履修希望者を対象とした「卒業研究履修ガイダンス」が開催され、7名の学生が参加しました。学務部学生課担当者より申請方法等の説明が行われた後、情報コース所属で、学長補佐でもある辰巳丈夫教授から卒業研究の目的、研究テーマの設定や研究の進め方などについてアドバイスをいただきました。

質疑応答では、参加者からの積極的な質疑もあり、決意を新たに卒業研究へのチャレンジを決めた学生も見受けられました。



卒業研究の勧め（群馬学習センター工藤所長より）

放送大学では全科履修生でも卒業研究は必修科目ではありません。

このことは、学生の皆さんの様々な学習環境からも適切とは思いますが、同時に、卒業研究を選択できないのはとても残念な気がします。

ご存じの通り、卒業研究では、自分の興味のあるテーマを設定して、指導教員の指導は受けるものの、自分で主体的に進められるという点で、他の科目と大変性格が異なっています。これまでの知識を総動員して参考文献などからの情報も集めつつ課題に取り組み、どんなに小さくてもこれまでに無い新しい結果を論文として公表するのはとてもやりがいがあり、完成した時の達成感は非常に大きなものです。勿論、研究の途中では楽しいことばかりではなく、予想できなかった困難にぶつかり、思う様に進まないこともあります。その過程さえも卒業研究では大切な結果となります。もし諸事情が許すのであれば是非とも卒業研究にチャレンジしてみてください。



「卒業研究」を履修するためには？

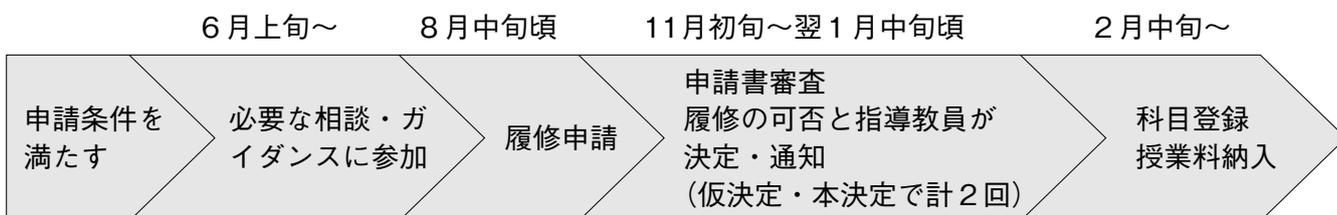
●申請条件を確認

- ・全科履修生（申請年度の4月時点）
- ・2年以上在籍
- ・62単位以上修得済み

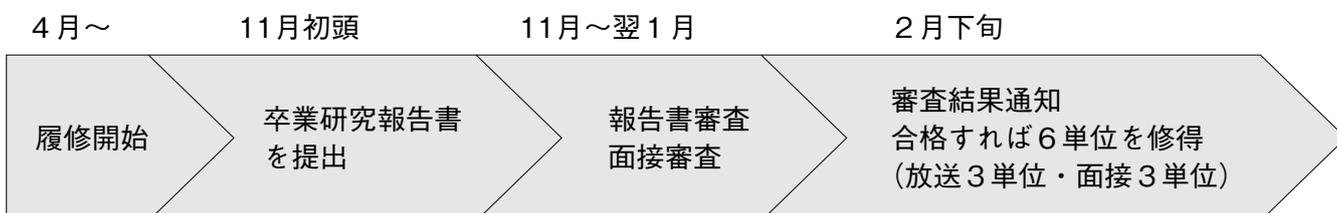
*詳しくは学習センター窓口までお問い合わせください。
*「卒業研究」の履修を考えている方は、毎年6月下旬頃に開催している「卒業研究履修ガイダンス」にぜひご参加ください!!

●申請～履修のおおまかな流れ

〈履修前年度〉



〈履修年度〉



2022年度 群馬学習センターの在学生状況

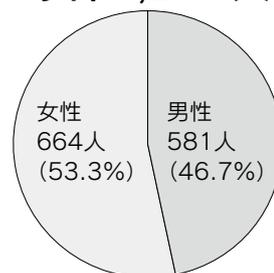
(2022年第2学期現在)

学部

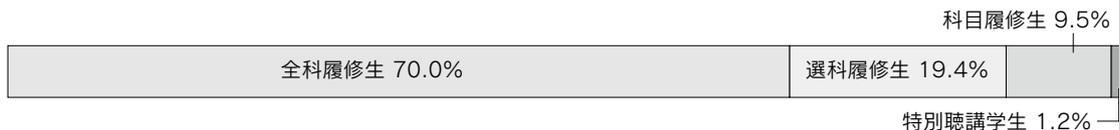
学部1,245人

(単位：人)

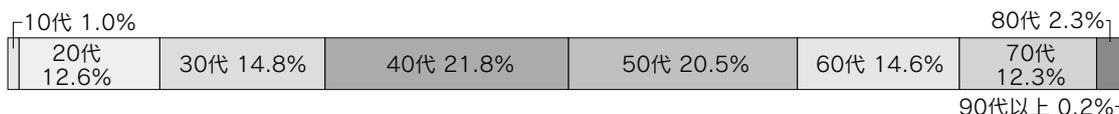
学生の種類	収容定員	放送大学全体	群馬学習センター
全科履修生	60,000	59,901	871
選科履修生	40,000	14,981	241
科目履修生		5,995	118
特別聴講学生	—	2,982	15
合計	100,000	83,859	1,245



学生種別



年代別



職業別



全生コース別

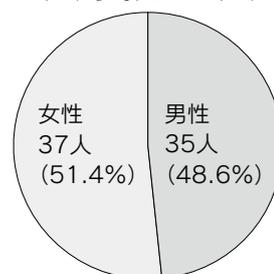


大学院

(単位：人)

学生の種類	収容定員	放送大学全体	群馬学習センター
修士全科生	1,000	789	17
修士選科生	11,000	2,451	46
修士科目生		506	9
修士特別聴講学生	—	8	0
博士全科生	45	71	0
合計	12,045	3,825	72

大学院72人



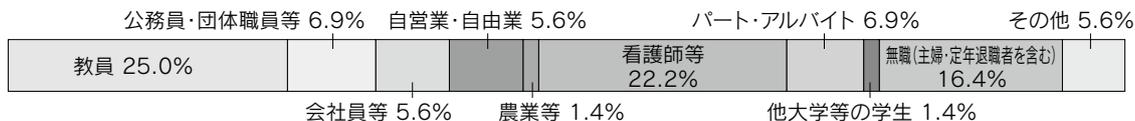
学生種別



年代別



職業別



全生プログラム別



◆市町村別学生数



群馬県内：1,163 (64)
群馬県外：154 (8)

※()は 大学院生で内数

Wi-Fiの利用について (※『学生生活の栞』学部P115～116 大学院P106～107)

群馬学習センターでは、学習目的のために個人のPC・スマートフォン・タブレット端末のWi-Fi接続が可能です。利用を希望される方は次の利用方法をご確認ください。



〈利用方法〉

- ①サイバーセキュリティ研修（システムWAKABAの学内リンク：自己学習サイト>「情報セキュリティ研修（学生用）」）を受講してください。小テストに合格すると「修了証」が発行されます。※科目登録をしていなくても、システムWAKABAで視聴できます。
- ②「無線LAN利用申請書」に必要事項を記入し、上記の「修了証」を提示のうえ、事務室窓口に提出してください。事前に、PC等のメーカー、OS・バージョン、ウイルス対策ソフトの名称・バージョン・有効期限などをご確認ください。（申請書は群馬学習センター事務室にて配付しています。）
- ③「無線LAN利用許可書」を発行します。
- ④ご自分のPC等の設定画面から、交付された「無線LAN利用許可書」に記載されているSSIDを選択し、ID及びパスワードを入力してインターネットに接続します。（接続は各自で行ってください。）

※他の学習センターでも、同じID及びパスワードを使用してインターネット接続が可能です。（一部の学習センターを除く。）

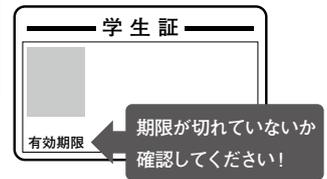
〈Wi-Fi利用上の注意〉

- 一部利用できない場所や電波が弱い場所がありますので、予めご了承ください。
- Wi-Fi利用の際は、利用条件を遵守してください。
- 無線LANの利用期限は、在学期間の末日までになります。再度入学した場合には、改めて申請が必要となりますのでご注意ください。
- 交付した「無線LAN利用許可書」は再発行しませんので、大切に保管してください。

📎 学生証の交付について (※『学生生活の葉』学部P18～19 大学院P24～28)

下記の方は学生証を群馬学習センター窓口にて受領してください。

- 対象者 ・2022年度10月入学者 ・学生証の有効期限が切れている方
- 学生証の交付に必要なもの ・入学許可書または期限切れの学生証



写真の登録手続きをされていない方は、学生証の交付ができません。早急に大学本部へ郵送又はシステムWAKABAにて写真をご登録ください。

(「写真票」の郵送による登録の場合、学生証発行までに2週間ほどお時間がかかります。)

また受領は、郵送での対応も可能です。希望する場合には、下記を群馬学習センター宛てに送付願います。

- 学生証郵送希望の旨のメモ書き (様式不問。期限切れの学生証を返却希望の場合はその旨を記載)
- 入学許可書のコピーもしくは期限切れの古い学生証
- 返信用封筒 (長形3号または4号に住所・宛名明記、244円分の切手貼付 ※特定記録郵便で送付するため)

📎 通信指導の提出について (※『学生生活の葉』学部P64～68 大学院P63～67)

単位認定試験を受けるためには通信指導を提出し、合格する必要があります。次の期間までに必ず提出してください。

- 〈提出期間〉 郵送の場合：2022年11月15日(火)～11月29日(火) 大学本部必着
WEBの場合：2022年11月8日(火) 10:00～11月29日(火) 17:00

〈新規登録科目の通信指導が未提出または不合格の場合〉

2023年度第1学期に学籍がある場合に限り(休学中の場合を除く)再度、通信指導を受けることができます。科目登録の必要はありません。次学期に自動的に新しい通信指導が送付されますので、それを期限内に提出し、合格すれば単位認定試験の受験資格が得られます。

📎 所属コース・専攻の変更について (※『学生生活の葉』学部P85)

全科履修生は所属コース・専攻の変更希望がある場合、学期ごとに変更申請を行うことができます。2023年度第1学期から新しい所属コース・専攻への移行を希望する場合、どちらかで申請してください。

- 1) 「所属コース・専攻変更願兼カリキュラム移行届(『学生生活の葉』巻末様式1)を本部に提出
- 2) システムWAKABA「教務情報→変更・異動手続」から手続き

- 〈提出期間〉 2022年10月20日(木) 9:00～12月7日(水) 24:00 [必着]
※期間満了予定の方など次学期に学籍のない方は変更できません。
※卒業研究履修中のコース・専攻変更はできません。

📎 『学生生活の葉』『学習センター利用の手引』をご活用ください

学生生活で疑問に思うことは、『学生生活の葉』『学習センター利用の手引』を参照してください。放送大学の学習システムや、スケジュール、単位認定試験、各種届出の様式など、重要な情報が掲載されています。





単位認定試験について (※『学生生活の栞』学部P68～77 大学院P67～76)

自宅で
Web受験

2022年度第2学期の単位認定試験はWeb受験方式です (一部科目のみ「郵送受験方式」で行います。)
※出題形式は各科目で異なり、「授業科目案内」に記載しています。

◇自宅等からインターネットを通じて受験 ◇1科目50分の制限時間

Web受験方式

試験期間：2023年1月17日(火) 9:00～1月25日(水) 17:00

〈自宅等でWeb受験が困難な場合 (インターネット環境がない方等)〉

学習センター受験申請書の
提出はお忘れませんか？

申請受付期間：

2022年10月1日(土)～
11月24日(木) (郵送必着)



- ・学習センター受験申請書で申請した方に限り、学習センターでの受験が可能です。
- ・学習センターで受験される場合も、「試験問題の閲覧」及び「択一式の解答」は学習センターのパソコンで行っていただきます。(記述式のみ解答用紙で行います)
- ・事前に体験会を行いますので、学習センター受験申請者は原則ご参加ください。(日程は後日通知)

※自宅及び学習センターで受験する方も、試験期間前には必ず試験で使用する端末で『Web単位認定試験体験版』をお試してください。



再試験について (※『学生生活の栞』学部P74 大学院P73)

〈2022年度第2学期に登録した科目の単位修得ができなかった場合〉

2023年度第1学期に学籍がある場合に限り (休学中の場合を除く)、科目登録をしなくても再試験を受験できます。

手続きは必要なく、授業料等はおかかりません。受験票は、次学期の単位認定試験前に自動的に送付されます。



第2学期の閉所日について

第2学期(11月以降)の下記の日には臨時閉所となりますので、予めご了承ください。なお、群馬学習センターウェブサイトやシステムWAKABA「学内連絡」、センター内掲示等でもお知らせしますので、小まめにご確認くださいませよう願いたします。

- ・11月22日(火) 臨時閉所
- ・12月28日(水)～1月4日(水) 年末年始休業



図書室・視聴学習室の利用について

カバン、袋物の持込はできませんので、学習に必要な教材以外の所持品(貴重品を除く)は、コインロッカーに入れてから入室してください。(投入した100円硬貨は戻ります。両替は原則行いません。)
なお、貴重品、筆記用具を入れるカゴについてはロッカー室に配置してあるカゴをご利用ください。

今後のスケジュール

■ 閉所日 ○ 面接授業
□ 試験 △ 客員教員ゼミ

11月						
月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	△9	10	⑪	⑫	⑬
14	15	△16	17	18	⑲	⑳
21	22	23	24	△25	⑳	㉑
28	29	△30				

12月						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	③	④
5	6	△7	8	9	⑩	⑪
12	13	△14	15	16	⑰	⑱
19	20	△21	22	△23	⑳	㉑
26	27	28	29	30	31	

1月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	△27	28	29
30	31					

2月						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	△24	25	26
27	28					

※スケジュールは変更になることもあります。

11月

- 6日 履修サポート会
- 8日 通信指導受付開始 [WAKABA ~ 11月29日17:00]
- 15日 通信指導受付開始 [郵送必着 ~ 11月29日]
- 18日 火災訓練
- 22日 臨時閉所
- 29日 通信指導提出期限

○面接授業○

- 11日・12日 「観測天文学入門」
- 12日・13日 「手話とろう文化」
- 19日・20日 「表計算基礎実習」「情報と個人意思決定」
- 26日・27日 「海外旅行実践英会話9」
- 27日 「心理学実験3」

△客員教員ゼミ△

- 9日・16日・30日 川上ゼミ
- 9日・30日 藤本ゼミ
- 9日・16日・30日 松浦ゼミ
- 25日 小野里（前所長）ゼミ



12月

- 7日 「所属コース・専攻変更願兼カリキュラム移行届」提出期限 [郵送必着・WAKABA]

- 17日 土曜フォーラム（公開講座）[予定]
- 28日～群馬学習センター年末年始閉所期間

○面接授業○

- 3日・4日 「子どもの心の問題と支援」
- 4日 「心理学実験3」
- 4日・11日 「ロボットプログラミング」
- 10日・11日 「心理学実験1」
- 17日・18日 「万葉集への誘い」
- 24日・25日 「プレゼンテーションの理論と実践」

△客員教員ゼミ△

- 7日・14日・21日 川上ゼミ
- 14日 藤本ゼミ
- 7日・21日 松浦ゼミ
- 23日 小野里（前所長）ゼミ



1月

- ～4日 群馬学習センター年末年始閉所期間
- 17日～25日 単位認定試験（自宅Web受験）

△客員教員ゼミ△

- 27日 小野里（前所長）ゼミ



2月

- 8日 「所属学習センター変更願」提出期限 [郵送必着・WAKABA]
- 13日 2023年度第1学期 科目登録受付開始 [郵送・WAKABA]
- 18日 土曜フォーラム（公開講座）[予定]
- 27日 2023年度第1学期 科目登録期限 [郵送必着]
- 28日 2023年度第1学期 科目登録期限 [WAKABA]

△客員教員ゼミ△

- 24日 小野里（前所長）ゼミ

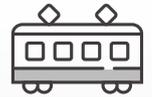


お願い

新型コロナウイルス感染拡大予防措置対応や台風等による風水害の影響があった場合、予定した日程を延期または中止にしたり、臨時閉所したりすることがあります。今後の予定変更は、群馬学習センターウェブサイト等でお知らせしますので随時ご確認ください。



学割証の発行ができます！



学生旅客運賃割引証（学割証）の発行が必要な方は、申請用紙に必要事項を記入し、学習センター窓口にて提出してください。全科履修生、修士全科生、博士全科生（休学中は不可）が対象です。

発行対象：自宅から学習センターまたは大学本部等に通学する場合

※学習及び図書室利用（所属センター）、面接授業受講、研究指導や実習での移動等が対象です。

購入できる乗車券種類は下記の通りです。（定期券は対象外）

一般普通回数乗車券	11枚綴り、片道区間が200km以内の場合	2割引
学生割引普通乗車券	片道区間が100kmを超える場合	

同窓会からのお知らせ

そうしょ 叢書のご案内

放送大学の叢書は全58刊となりました。これから下記の叢書も販売予定になっております。本の概要については、出版元の左右社ウェブサイトでご覧いただけます。

左右社やAmazonなどインターネットで購入することもできますが、群馬同窓会では学生の皆さんがお求めやすい価格設定（10%引き）で販売しております。全刊をエントランスホールの書棚に置いてありますので、購入希望の方は学習センター窓口にてお申し付けください。

【新刊（販売予定）】「少年非行（新版）」 鮎川 潤 著



左右社

友人・知人紹介キャンペーンのお知らせ

放送大学群馬学習センターでは、2023年度第1学期学生募集期間に、「学ぶ喜びを放送大学で」と題した友人・知人紹介キャンペーンを実施いたします。

つきましては、放送大学の魅力や利用方法等をご友人・知人等身近な方々に情報提供をしていただき、ご興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

募集要項をお送りしますので、裏面の「紹介カード」によりご紹介いただける方のお名前、ご住所等をご記入の上、放送大学群馬学習センター事務室までご提出ください。

なお、ご紹介いただきました方が2023年度第1学期に初めて入学された場合には、紹介者様（本学習センター所属在学生及び同窓会会員の方）へ図書カード（1000円分）を贈呈させていただきます。

放送大学 4月 入学生募集のお知らせ

2023年度第1学期（4月入学）の教養学部および大学院（修士選科生・修士科目生）の学生を募集します。

募集内容の詳細や、インターネット出願については、放送大学ウェブサイトをご覧ください。大学案内パンフレット、学生募集要項などの各種資料は、群馬学習センターで配布しているほか、放送大学ウェブサイトまたはお電話でもご請求いただけます（無料）。皆様のご友人・知人で興味がある方がいらっしやいましたら、ぜひご案内ください。

【第1回募集期間】 2022年11月26日（土）～2023年2月28日（火）

【第2回募集期間】 2023年3月1日（水）～2023年3月14日（火）

●資料請求・お問い合わせ先

放送大学群馬学習センター TEL 027-230-1085

資料請求フリーダイヤル TEL 0120-864-600



詳しくは放送大学ウェブサイト「入学案内」で検索！

ご入学お待ちしております♪



キリトリ

友人・知人紹介キャンペーン 紹介カード

ふりがな ご友人・知人の お名前	興味のある学生種に✓を入れてください。 <input type="checkbox"/> 学 部（全科生・選科生・科目生） <input type="checkbox"/> 大学院（修士選科生・修士科目生） <input type="checkbox"/> 大学院（修士全科生） <input type="checkbox"/> 大学院（博士全科生）
ご住所 〒 TEL	
紹介者様の お名前	該当するものに✓を入れてください。 <input type="checkbox"/> 在学生 <input type="checkbox"/> 同窓会会員
ご住所 〒 TEL	

※大学院（博士全科生・修士全科生）は入学試験があります。

※ご紹介いただいたご友人・知人の方に募集要項等を送付しますので、事前に了承を得てください。